

## 案内

### 教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間も神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

### 礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 11月2日(水) 大学聖歌隊

曲名: 讃美歌21 571番「いつわりの世に」(M. Teschner 作曲)

指揮: 那須 輝彦(文学部教授)

伴奏: 身崎真理子(大学オルガニスト)

### 平和の祈り チャリティ・コンサート

「天からの贈りもの ~オルガンとソプラノの調べ~」

日時: 11月5日(土) 14時30分~15時30分

場所: 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

オルガン: 堀井美和子、ソプラノ: 三塚直美

申込制: チケット情報・購入はこちらをご覧ください

QRコード▶



### メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会(ACF)、コンテナラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレー・チャペル1階)までお申し出ください。

### 「キリスト教活動のしおり」をご覧ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。

<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> QRコード▶



### ウクライナ支援募金

礼拝堂入口、宗教センター窓口で募金箱を用意しています。

お寄せいただいた募金は「チャイルド・ファンド・ジャパン」「ワールド・ビジョン・ジャパン」

「AAR Japan 難民を助ける会」を経由してウクライナ及び近隣諸国で避難者支援を直接行っている団体に送ります。

宗教センター問合せメールアドレス: [agcac@aoyamagakuin.jp](mailto:agcac@aoyamagakuin.jp)

# 青山学院大学礼拝週報

2022.10.31.

神の国節第21週

No.24

## 教会史の人々 [8]

「カール・バルト」

Karl Barth (1886-1968)

カール・バルトは20世紀最大の神学者であると評価されています。主著『教会教義学』は本編13巻・別冊1巻合わせて9,000頁を超える大著であり、しかも未完成でした。その強靱な神学的思索力と鋭敏な時代感覚には鋭いものがありました。

バルトはドイツの各大学で神学を学び、最初、故国スイスの片田舎にあるザーフェンヴィルの牧師としてその歩みを始めます。しかし、当時の楽観的な自由神学を乗り越える『ローマ書講解』(1918年初版)により一躍注目を集め、ドイツのゲッティンゲン大学教授となり神学者としての本格的な研究活動を開始しました。

バルトはナチスに取り込まれていく「ドイツ・キリスト者」を批判し、教会はドイツ国家を超えて神だけに仕えるべきであるとし、1934年には「バルメン宣言」を起草、ナチスと戦う教会闘争の神学的立場を明確にしました。それはキリスト中心主義と言われ、戦後のキリスト教会に大きな影響を与えました。バルトは現代プロテスタント神学を決定的に方向づけた人物でした。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

## 今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

## 今週の聖句

「あなたがたは皆、真実によって、キリスト・イエスにあって神の子なのです。」(ガラテヤの信徒への手紙 第3章26節)

解説：ここでのギリシア語ピステイスは「真実」と訳せば「イエス・キリストの真実」(22節)、「信仰」と訳せば「イエス・キリストへの信仰」を意味します。どちらの場合も、あなたがた皆が「神の子」、つまり「神と特別近い関係」なのは、イエス・キリストのお陰だということです。宗教改革記念日に思い起こすべきは、私たちが愛し、私たちの身代わりに十字架で犠牲になることで私たちを救おうとしたイエス・キリストの愛に溢れた姿です。

### 青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

10月31日(月)

(休講日)

11月1日(火)

司式 島田 由紀  
説教 網中 彰子  
(横浜明星教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (茶色) 461 (1節)

聖書 ローマ 6:8

(新276頁)

説教 「共死共生」

祈祷

頌栄 (茶色) 540

祝祷

後奏

### 夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

11月1日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 マタイ 19:16～22  
(新36頁)

メッセージ

「穏やかな海は熟練した  
船乗りを育てない」

塩谷 直也  
(大学宗教部長)

ワーシップ・ディレクター  
塩谷 達也

### 相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

10月31日(月)

(休講日)

11月1日(火)

司式 吉岡 康子  
説教 高村 敏浩  
(ルーテル三鷹教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子

招詞

讃美歌 (灰色) 385 (3節)

聖書 ヨハネ 20:1～6

(新204頁)

説教 「死と命」

祈祷

頌栄 (灰色) 24

祝祷

後奏

11月2日(水)

奨励 David Reedy  
(学院宣教師・理工学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 522 (1節)

聖書 Iコリント 12:27  
(新310頁)

奨励 「つながっている  
ということ」

祈祷

頌栄 (灰色) 27

黙祷

後奏

11月2日(水)

説教 森島 豊  
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞

讃美歌 (茶色) 344 (1節)

聖書 マルコ 7:1～8  
(新72頁)

奉唱 大学聖歌隊

説教 「ストレス・テストが  
ストレスです」

祈祷

頌栄 (茶色) 543

祝祷

後奏

11月3日(木)

(文化の日)

11月4日(金)

司式 高砂 民宣  
説教 堀川 果菜  
(亀戸教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子

招詞

讃美歌 (灰色) 432 (1節)

聖書 マルコ 9:2～13  
(新77頁)

説教 「イエスさまの正体」

祈祷

頌栄 (灰色) 25

祝祷

後奏

11月3日(木)

(文化の日)

11月4日(金)

司式 福嶋 裕子  
証詞 齋藤 久恵  
(宗教センター職員)

前奏 奏楽 鷺 晶子

招詞

讃美歌 (灰色) 575 (1節)

聖書 コヘレト 3:1～8  
(旧1022頁)

証詞 「皆さんの未来、  
私の未来」

祈祷

讃美歌 (灰色) 575 (2節)

祝祷

後奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編